延岡市社協だより
ふれあいネットワーク

みて みて ふくし

笑顔

毎年5月12日は民生委員児童委員の日です

スローガン

絆　活動

毎年５月１２日は民生委員児童委員の日とされており、これにあわせて５月１２日～１９日の期間は、民生委員児童委員活動の強化週間となっております。

今回はみなさまに民生委員児童委員について知っていただきたい、身近に感じていただきたいという思いから、現在活躍している委員の方々にインタビューを行い、４ページに掲載しております。ぜひご覧ください。

目次

Ｐ１…民生委員児童委員の日
Ｐ２…令和４年度事業計画・予算報告、賛助会費のお願い
Ｐ３…延岡市社協・地域福祉課の紹介
Ｐ４…民生委員児童委員インタビュー
　　土々呂地区社協活動報告
Ｐ５…災害ボランティアセンターについて
　　ハンディキャップ体験のご案内
Ｐ６…寄付報告、ふれあい福祉相談

※撮影時のみマスクを外しております。

令和4年度事業計画における基本方針

少子高齢化の進行、価値観の多様化、人口減少などを背景に、家族や地域で支え合う機能の脆弱化や社会的なつながりの希薄化が進んでいます。また、援助を必要としている個人や世帯が抱える課題が複雑・多様化しており、既存の福祉サービスではなかなか解決に至らない新たな生活・福祉課題も増加しています。こうした課題に対応するためには、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける「地域共生社会」の実現が重要となりますが、その実現に向けて、昨年１０月に延岡市と共同して「第４期延岡市地域福祉計画及び第５次延岡市地域福祉活動計画」を策定しました。

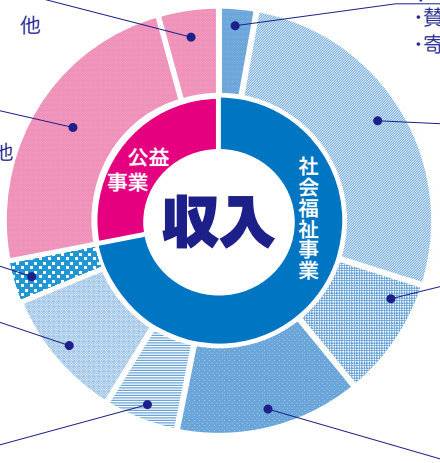
本会は、これまでも地域福祉推進の中核的担い手として、地域住民による支え合いの仕組み作りに取り組んできておりますが、計画の基本理念である「ともに支え合い、誰もが安心して暮らせる、まちづくり」の実現に向け、延岡市や地域・各関係団体等と連携・協力し、地域福祉の更なる推進に取り組んでまいります。また、こうした活動に安定かつ継続的に取り組んでいくため、「延岡市社会福祉協議会　経営改善計画」に沿った取り組みを引き続き進めていくことにより、経営改善・安定化を図ってまいります。

重点項目

①地域福祉の推進
②福祉サービスの安定的な事業運営
③経営改善・経営安定化

令和4年度収支予算：410,322,000円

【社会福祉事業収支予算：294,285,000円　公益事業収支予算：116,037,000円】
（繰入金：25,052,000円　含む）



●介護予防・居宅サービス等事業収入
(18,531,000円) 4.5%
・居宅介護支援介護料収入
・介護予防・日常生活支援総合事業収入　他

●受託金収入
(97,506,000円) 23.8%
・地域包括支援センター運営受託金
・生活支援コーディネーター受託金　他

●基金積立資産取崩収入
(7,495,000円) 1.8%

●その他の事業収入
(39,896,000円) 9.7%
・センター利用料収入
・市民助け合い資金償還金
・繰入金収入　他

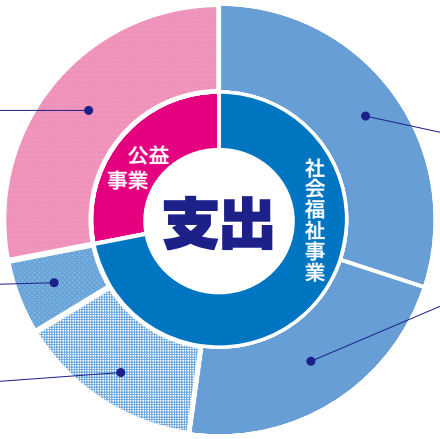
●障害福祉サービス等事業収入
(16,892,000円) 4.1%
・介護給付費収入
・利用者負担金収入　他

●自主財源
(11,860,000円) 2.9%
・賛助会費
・寄附金(香典返し、一般寄付等)

●補助金収入
(118,434,000円) 28.9%
・社会福祉センター運営補助金
・ボランティアセンター運営補助金
・共同募金配分金収入　他

●受託金収入
(43,101,000円) 10.5%
・生活困窮者自立支援事業
・日常生活自立支援事業
・生活福祉資金貸付事業
・恒富地区高齢者コミュニティセンター管理運営事業　他

●介護保険等事業収入
(56,607,000円) 13.8%
・介護報酬収入
・介護予防・日常生活支援総合事業収入
・利用者負担金収入　他



●介護予防・居宅サービス等事業
(116,037,000円) 28.3%
・地域包括支援センター事業
・生活支援コーディネーター事業
・居宅介護支援事業
・介護予防支援事業　他

●障がい者自立支援事業
(16,892,000円) 4.1%
・居宅介護事業　他

●介護保険等事業
(56,607,000円) 13.8%
・訪問介護事業
・デイサービスセンター事業

●法人運営経営管理事業
(126,514,000円) 30.8%
・理事会、評議員会
・事務局経費

●支え合いのまちづくり事業
(94,272,000円) 23%
・地区社協支援事業
・地域福祉推進チーム支援事業
・地域住民グループ支援事業
・生活困窮者自立支援事業
・日常生活自立支援事業
・社会福祉センター管理運営事業　他

賛助会費へのご協力について

皆さまからお寄せいただく賛助会費は、貴重な財源として地域福祉活動に有効に活用させていただいています。
どうぞ趣旨をご理解いただき、賛助会費へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

延岡市社会福祉協議会ってどんなとこ？

延岡市社協
マスコットキャラクター
「ココロン」

延岡市社会福祉協議会（社協）は、地域福祉の推進を図るために設立された営利を目的としない民間団体です。
市民の皆様が住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、福祉団体や行政機関等と連携し、市民の皆様との協働により、「みんなでつくろう　支え合う地域社会」をスローガンに地域福祉ネットワークづくりを行っています。

社協をもっと知ってもらいたい！知ってほしい！
そこで、各課の主な事業をシリーズでお伝えします。
今回はこちら

【地域福祉課】

誰もが安心して住めるまちづくりのため地域福祉に関する事や、ボランティアに関する事業等を中心に行っています。

●地区社協支援事業
地域の福祉課題を関係機関と連携して解決をはかる住民主体の組織を支援

●生活支援体制整備事業
高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよう、生活支援コーディネーターが身近な地域の住民組織や関係団体と連携して支えあい活動などの生活支援体制づくりを推進

●地域福祉推進チーム支援事業
生活に不安を抱えている高齢者等の声かけ、見守りを行う住民ボランティアの支援

●地域住民グループ支援事業
高齢者等の集いの場づくり、生きがいや健康づくりの推進

●共同募金助成事業
共同募金に対する住民の理解を深めながら、募金活動に努め、配分金を地域福祉の推進に活用

●ボランティアセンター運営事業
ボランティアに関する情報提供、ボランティアへのきっかけづくり

●ボランティア育成研修事業
ボランティア育成を行い、社会活動の参加推進

●防災ボランティア事業
災害時のボランティアの育成と各種団体や企業等との防災ネットワークづくりの促進

※その他　地域福祉推進に係る様々な事業を行っております。

5月12日～19日は民生委員児童委員 活動強化週間

今回３名の委員の方々に民生委員の活動や魅力などを話してもらいました。

伊形地区民児協
假屋（かりや） 惣夫（みちお）
主任児童委員

委員になったきっかけ
前任の方に仕事柄お世話になったことと、人のため地域のために恩返しがしたいと思ったからです。

やりがいを感じたエピソード
朝の登校見守りの際に地域の方から言葉をかけていただいたときや、不登校の児童を支援した際にお世話になりましたとメールをもらったときなどにやりがいを感じました。

未来の委員へひとこと
若いからこそできることがたくさんあります！地域のためだけでなく自分のためになることもありますので是非チャレンジしてみてください。

岡富北地区民児協
中村（なかむら） 有子（ゆうこ）
民生委員児童委員

委員になったきっかけ
前任の方にお願いされたことと、地域のために何かできればという気持ちがあったことからお引き受けしました。

やりがいを感じたエピソード
地域の方の苦情を解決するためにはたらきかけを行った際に、喜ぶ姿や感謝してくださる姿からやりがいを感じました。

未来の委員へひとこと
先輩委員がやさしく教えてくれるので、何も心配することはいりません。皆で協力して地域住民が安心･安全に暮らせるまちをつくっていきましょう！

北浦地区民児協
会長 前田（まえだ） 典且（のりかつ）
民生委員児童委員

委員になったきっかけ
区長さんにお願いされたことと、現役の頃から民生委員の重要性、必要性について十分理解していたので機会があればと思っていたこともあり、引き受けました。

やりがいを感じたエピソード
北浦町は地域の結束が強い方ではありますが、その中でも課題をかかえた方々に寄り添い、解決ができたとき、またこうした支援を通して福祉や地域の在り方をより理解することができたときにやりがいを感じます。

未来の委員へひとこと
民生委員は厚生労働大臣から委嘱状を受け、守秘義務が課せられた非常勤の県職員です。堅苦しく感じられるかもしれませんが、難しく考えたり一人で抱えこんだりせず、先輩委員や地区会長、関係機関に気軽に相談することでやりがいのある委員活動を行うことができます。
一緒にがんばりましょう！

延岡市では、現在305名の民生委員児童委員（以下民生委員）が活躍しています。民生委員は地域住民の相談･支援活動をはじめ、各関係機関とのつなぎ役等の役割も果たしています。また、民生委員の中には児童へ向けた福祉活動を主として行う主任児童委員と呼ばれる委員もおり、広く身近な相談役として活動しながらよりよいまちづくりの一端を担っています。

土々呂地区社協主催「AEDを知ろう」

3月15日（火）に土々呂コミュニティセンターで、延岡消防署から講師を招き「救急時の対応・AED装置の取り扱いについて」講習会が開催されました。

16名の方に参加いただき、胸骨圧迫方法やAED装置の取り扱いについて学びました。「胸骨圧迫は1秒間に2回という速さで行います」と聞き、驚きの反面体力的な不安を覚える方もおられましたが、命の尊さや人命救助に対して知識を深める良い機会となりました。

災害ボランティアセンターをご存知ですか?

災害ボランティアセンターとは大規模災害時に臨時的、応急的に被災地区の社会福祉協議会によって開設されます。役割は、「被災して困っている人」と「ボランティアをしたい人」を繋ぐことです。

被災して困りごとがある場合、または被災地でのボランティア活動を希望される場合は被災地域の災害ボランティアセンターへご連絡ください。

延岡市社協では災害時に備え、「災害ボランティア」「災害ボランティアセンター」に関する出前講座を実施していますので、ご興味がある方は地域福祉課までご連絡ください。

イメージ図

ハンディキャップ体験の案内

延岡市社協では、障がいのある方々の置かれている状況や環境への理解を深めるため、また、障がいの有無にかかわらず安心して暮らせる地域づくりを考える機会となることを目的に、障がいのある状態（ハンディキャップ）の疑似体験講座をおこなっています。

《体験内容》

○高齢者疑似体験　（対象：中学校以上）

特殊装具を装着し、高齢・障がいの体験、介助の方法を学習します

○アイマスク体験　（対象：小学校3年生以上）

アイマスクを着用して、目が見えない状態を体験します

○車いす体験　（対象：小学校5年生以上）

車イスの正しい操作方法、介助の方法を学習します

○手話体験　（対象：小学校1年生以上）

当事者の紹介を交えながら簡単な手話を学習します

○福祉講話　（対象：小学校1年生以上）

実体験をもとに福祉に関する講話を聞くことで、「障がいのある人」と「障がいのない人」の垣根のない社会について学習します

問合せ先：地域福祉課

香典返し・一般寄付・物品寄付のご提供、ありがとうございました。

令和４年２月１日から令和４年３月31日までに次の方々からご寄付・ご寄贈がありました。心からお礼を申し上げます。
（個人情報保護法に基づき、了承を得た方のみ記載させていただいております。）

香典返しは **社会福祉協議会へ** 社会福祉事業に役立っています。

◎香典返し寄付

芳　名	故　人	住　所	金額（円）
本所受付			
押　川　ヨシ子	夫・押川　光男	緑ヶ丘	10,000
山　野　　牧	母・山野　チエ子	門川町宮ケ原	50,000
黒　木　重　則	母・黒木　クニ	上伊形町	10,000
大　重　幸　夫	妻・大重　弘子	大貫町	金一封
宮　田　京　子	夫・宮田　光二	中島町	10,000
西　山　桑一朗	母・西山　きゃう	南一ヶ岡	30,000
岡　本　ヨシ子	夫・岡本　弘	大貫町	50,000
加　藤　恵　子	母・加藤　恵美子	須佐町	100,000
大　山　美保子	叔母・麓　敏子	平原町	30,000
上　杉　道　子	母・木下　美保	土々呂町	10,000
吉　田　由紀子	母・迫　文代	桜ヶ丘	50,000
迫　　聖　智	父・迫　重孝	桜ヶ丘	50,000

芳　名	故　人	住　所	金額（円）
北方支所受付			
橋　倉　義　徳	母・橋倉　千枝子	北方町蔵田辰	金一封
北浦支所受付			
甲　斐　花　子	夫・甲斐　定	熊野江町	金一封
齋　藤　樹　美	母・北林　カツヨ	宮崎市大塚町	20,000
田　中　平一郎	妻・田中　信子	北浦町市振	10,000
北川支所受付			
夏　田　滋　次	妻・夏田　マツ子	北川町（俵野）	20,000

ふれあい福祉相談（無料）

■ふれあい相談（なんでも相談）

相談日：月・水・木・金曜日（9:00～17:00）　火・土曜日（10:00～15:00）
（日曜・祝日の相談はお休みになります。）
会　場：延岡市社会福祉センター（三ツ瀬町）

■無料法律相談（相談を希望される方は予約が必要です。）

本　　所：５月19日（木）10:00～15:00　６月16日（木）10:00～15:00
北方支所：５月18日（水）13:30～16:30
北川支所：６月21日（火）13:30～16:30

問い合わせ先：本所・各支所へご連絡ください。

みんなでつくろう　支え合う地域社会

社会福祉法人　延岡市社会福祉協議会

本　　所：〒882-0842　延岡市三ツ瀬町１-12-４　電話 32-6555　Fax 35-5863
北方支所：〒882-0125　延岡市北方町川水流卯1420　電話 47-3294　Fax 47-2317
北浦支所：〒889-0301　延岡市北浦町古江2433-１　電話 45-2427　Fax 45-4101
北川支所：〒889-0101　延岡市北川町川内名7226-４　電話 46-2123　Fax 46-3016
ホームページ・アドレス https://nobesha.net　　メール・アドレス info@nobesha.net

この広報紙は共同募金の助成金で作成しています。